



上記のマスコットキャラクター  
円心くんとイトちゃん

さわやかに 歴史と未来の出逢うまち

平成16年度  
決算認定

P2

ピュアランド民間に

P4

議会報告

P5

先進地に学ぶ

P6

一般質問

P7

# かがみ よみ り

議会だより

No.55

平成17年[2005]  
11月1日発行



高嶺神社のみこし

# 定しました

## 一般会計、特別会計 支出総額

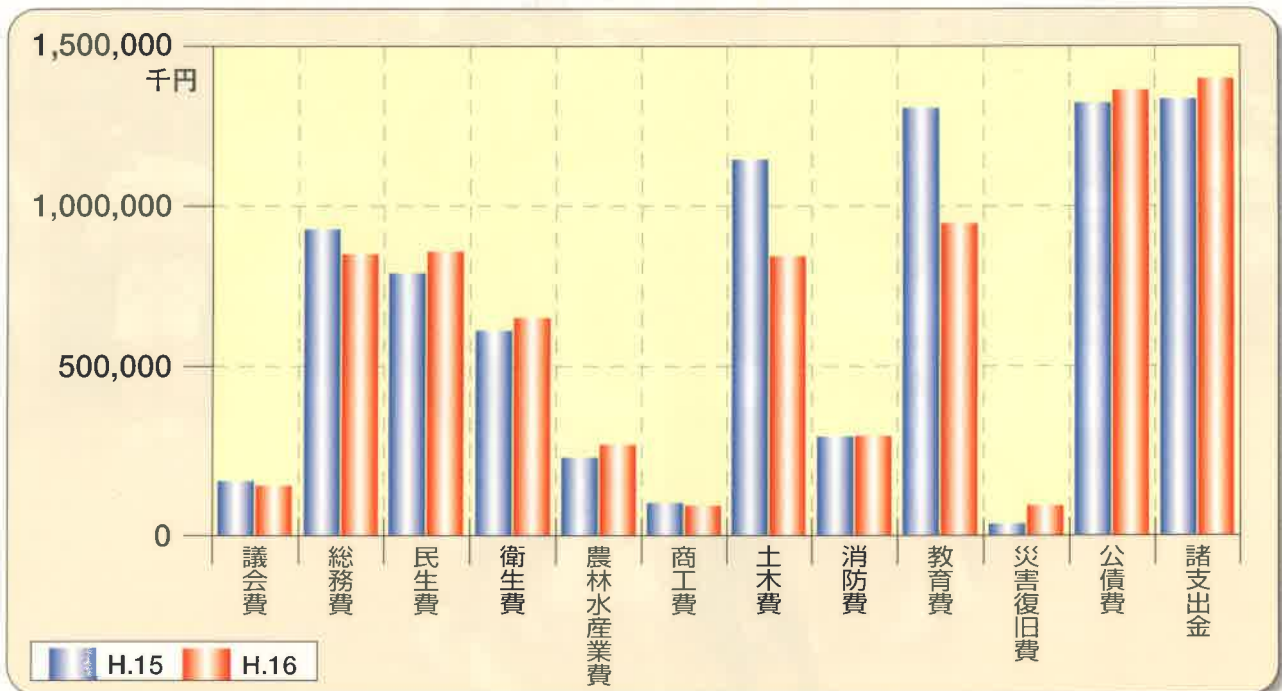
# 151億8,475万7千円

9月定例議会は、平成16年度一般会計及び特別会計の決算認定、平成17年度一般会計及び特別会計の予算の補正、ピュアランド山の里の指定管理者の選定など三十三議案すべてを可決し、9月29日に閉会しました。

### 議会の意見

- 健全な事業運営と負担の公平の観点から、未収入の徴収に全力を注げ。
  - 医療費抑制のためにも健康管理の指導をすべき。
  - 予算の流用は慎重に！
  - 事業計画、見積り等を適切にして不用額を減らすべき。
- 以上の意見等を申し添えて、16年度決算を認定しました。

## 一般会計の内分け



# 平成16年度の

# 決算を認



雨水ポンプ場▲

### 【企業会計・水道事業】

単位：千円

事業名	歳入額	歳入の内、一般会計からの繰越金	歳出額
収益的収入及び支出	464,161	0	388,940
資本的収入及び支出	608,547	166,541	837,874

単位：千円

会計別	H15年度歳出決算額	H16年度歳出決算額	
特別会計	7,233,658	7,519,651	
特別会計内訳	住宅改修建設資金貸付事業	5,887	5,617
	国民健康保険(事業勘定)	1,378,441	1,491,855
	国民健康保険(直診勘定)	66,299	67,230
	簡易水道事業	34,003	37,339
	老人保健医療事業	2,113,961	2,086,380
	介護保険事業	937,648	986,171
	農業集落排水事業	226,700	241,774
	公共下水道事業	2,181,057	2,216,630
	山野里工業団地造成事業	2,825	2,656
	研修センター管理運営事業	172,726	171,941
	公営墓園事業	114,111	212,058

### 監査委員の意見

限られた財源を財政構造の健全化に配慮しつつ、効果的な行財政運営に対し評価する。  
 多様化する行政需要に対応するため、行政と民間の分担の見直しを行い、民間導入を積極的に検討されたい。今後とも自主財源の確保、経常経費の節減合理化を望む。

### 平成16年度一般会計決算

### ・研修センター事業決算

次の意見を付して認定いたしました。  
 ・町税・住宅使用料の未収金の解消に努力すること。  
 ・予算の流用は慎重に行うべき。多額の不用額が出ていることから、事業計画、見積りを適切に執行すること。  
 ・ピュアランドについては、前年度に比べて事業額が減少、宿泊者減によるものと思われる。集客への努力と経費節減に心がけること。

# ピュアランドの経営 12月1日より 民間に!!



7月から応募企業の選定が行われてきましたが、このたび、大阪に本社のある(株)グルメ杵屋(年商471億)と協定を締結するにあたり、議決いたしました。



▲ピュアランドの厨房



▲町営住宅工事現場

## 予算の補正

徴 税 費	1,935万4千円
教育審議会委員報酬	44万8千円
JR上郡駅利用促進協議会補助金	50万円
財政調整基金積立金	2,078万8千円
公営墓園事業会計 工事請負費	1,450万円

## 工事請負 変更契約 締結の件

- 1、契約の目的 公共下水道事業  
上郡浄化センター 建設工事  
委託(汚泥脱水施設等)
- 2、契約の方法 随意契約
- 3、契約金額 2億5,600万円
- 4、契約の相手方 東京都港区赤坂6丁目1番20号  
日本下水道事業団

- 1、契約の目的 町営住宅  
〔第一工区〕建設工事
- 2、契約金額  
変更前 5億400万円  
変更後 5億4,169万7千円
- 3、契約の相手方 赤穂市清水町6番地の2  
株式会社ノバック 赤穂支店

# 議会の報告

## 町営住宅第1工区 竹万に建設中

竹万に建設中である第1工区は無事故で基礎部が完了し、18年3月竣工に向けて順調に工事が進んでいる。今後も無事故で工事を進めるように要望した。

## 関西一の膜ろ過施設 試運転始まる

大枝新水源地に建設中の膜ろ過施設の設備工事もほぼ完成し18年4月の送水に向けて試運転を開始した。現時点では関西一の規模である。



▲大枝新水源膜ろ過施設

## 鞍居診療所 休診中

本年6月より再診中の撫佐<sup>もすけ</sup>医師が、9月より病氣療養のため2ヶ月休診されます。今後については、状況を見て対応を検討します。

## 合併調査検討 特別委員会報告

9月5日開催の赤穂市・上郡町合併協議会において、継続審議となっている合併の方式は「新設」・新市名は「赤穂市」、事務所の位置は「現在の赤穂市役所とし機能分擔する」の3点について協議をしました。

その結果は、おおむね了承との意見が多数でした。

### ●2～3年先には赤字財政に

赤穂市と上郡町が合併した場合と、しなかった場合を想定した財政収支の比較をまとめた財政シミュレーションが提出され説明を受けました。

それによると、合併しなかった場合、両市町も2～3年先には赤字財政になる厳しい状況である。が、合併すればより早く好転する見通しにな

っています。

### ●看板取り外しについて

相生市・上郡町合併協議会看板を取り外したことについて、委員から理由や経過の説明を求める質問が出された。

町長は、「赤穂市との合併協議を進めるため独自の判断で職員に指示して外した」と答弁しました。

このことについては、全員協議会で改めて話合うことになりました。

## 教育委員が

### かわる(同意)

教育委員の増井浄見氏が平成17年9月30日付をもって辞職され、新たに三宅一郎氏を平成17年10月1日付で同意。

住所 上郡町尾長谷

960番地

氏名 三宅一郎<sup>いちろう</sup>

昭和32年

3月13日生



三宅一郎氏

# 先進地から学ぶ

## これからの 教育環境整備を考える

(6月27日～28日／島根県 浜田市、江津市)

### 総務文教常任委員会

ピュアランドに指定管理者制度を導入するにあたり、平成17年4月1日より同制度を導入した浜田市立国民宿舍の管理運営について研修してきました。

また、近年の児童数の減少をうけて、当町の教育環境を整備していくにあたり、江津市での取り組みを視察研修してきました。



▲江津市役所にて



▲九谷ダム現地視察

治水ダムを学ぶ  
昨年の台風災害の教訓を基に水害対策の為の金出地ダムの必要を痛感した当委員会とは同規模の石川県山中町に建設の九谷ダムを視察しました。

大聖寺川の氾濫で加賀市街地を中心に度重なる大きな被害を受けた住民の願い  
上郡町においても再三の甚大な被害に見舞われており金出地ダムの早期完成に向けより一層促進すべきと決意しました。

治水ダムを学ぶ

であったダムの完成は大きな喜びでありました。平成10年に起工式を行い平成18年3月に完成の予定との説明を受けました。

土木水道常任委員会

治水ダム 早期完成を

(6月30日～7月1日／石川県山中町)

## 上郡町民の幸せと発展を

### 合併問題

**問** 赤穂との協議会が再開されたが、相生との協議会はいまだ未解決である。根本的な事を解決せずして、真の合併は有得ず、町長の責務は重要である。町長の姿勢を問う。



藤本 ゆうき 議員

**答** 私は私の価値観で上郡町の方向をどうすべきかという事で対応してきている。

**問** 合併する上で、まず上郡町の発展を念頭に置かないといけない。そういう意味では若い世代を上郡町から逃がさない魅力ある町をつくらなければならぬ。町長のビジョンは。

**答** 上郡の自然豊かな持ち味を生かす。テクノの先端

技術と連携した産業の誘致を加速する事も必要である。

**問** 赤穂市との合併を進めていく上で、どれくらいの時期の成立を目指しているのか。

**答** 協議会を進めることで再開したばかりである。状況から言うとも早いほど有利な条件になる。早い時期にある程度方向を決める事が大切。

### 教育問題

**問** 倫理観や規範意識、社会性の育成等が十分でないとの指摘がある中、健全な青少年

を育成するには学校教育における道徳教育のより一層の充実が重要だと考えるが、見解を。

**答** 遵法精神、公德心、正義、公正、公平、敬愛、郷土を愛する心、伝統尊重、世界平和、人類の幸福等を勉強していく。これは道徳の時間にやる。

## 河川改修などの防災対策を早急に！

### 千種川の改修と懸案事業

**問** 町民の悲願である千種川・安室川の改修及び、金出地ダム完成などの防災対策を急がりたい。



工藤 崇 議員

**答** 「千種川床上浸水対策特別緊急事業」を国に要望し

ている。採択されると、与井く隈見橋までの計画に、新たに隈見橋く大枝新田橋の上流100m付近までの区間が加えられる。

また、住宅や上郡中学校の移転、橋梁工事を行う。

工藤議員の言うプロジェクトや、支援組織を立ち上げ、完成に向け努力したい。

金出地ダムは、21年度に本体工事に着手し約10年間で完

成する予定である。

安室川等の河床の掘削は、上町付近の堤防のかさ上げ工事が完了した後とりかかることになっている。

南部幹線道路は、雲津橋く新竹万橋の区間が完了後、平成20年完成を目標に努力すると県から聞いている。

### 合併の是非は住民が決める

**問** 赤穂市との合併協議内容を町民に示し、合併を「する」「しない」を住民投票で決めるべきである。

**答** そのとおりである。今、合併協議が進みだしたので、いい方向に結びつくよう努力する。

### その他の質問は

### 次の通りです

● 少なくとも子供を大切に育む学校教育のあり方について

● アスベスト対策について



河川改修



第6回 合併協議会

## チャイルドシート補助金復活を

幼き子の命を守れ

**問** 平成12年、チャイルドシート<sup>①</sup>の着用義務化に伴い近隣市町に例を見ない補助金が当時の先輩の英断で実施されたその素晴らしい制度が本年4月突然打ち切りになった。今迄



阿部 昭 議員

346件、感謝されていたのになぜ中止したのか。

**答** 道交法の改正により着用義務化となり、その啓発事業として施行したものであり目的達成と判断し中止した。

**問** すばらしい制度です、何らかの形で復活できないか。

**答** 一応の目的は果たしたと判断したので出来ません。

## 芸術教育へのとりくみについて

**問** 生の舞台をみるという経験は学童時期に必要である。芸術教育をどのようにすすめていくのか。

**答** 芸術活動について力を入れるように、学校には言っているが、教育委員会として



外川 公子 議員

での事業は行っていない。

**問** 教育課程の中で年に一度町内の子ども達に芸術鑑賞をさせるという考えはあるのか。

**答** 子どもにも負担させることは難しい。計画することは可能だが、公演の話は突発的に入ってくるので、対応が難しい。

## 高田台自治会館の建設費

3/4の町負担の約束は

**問** 高田台地区公民館建設費を町長が3/4町負担すると確約したとして総工費8千万円として6千万円町負担として連合自治会総会に提案した事実があります。町長はこの事実を知ったうえで約束したのか。

**答** 高田台は大集落であり以前から要望はあったが3/4等の約束はしていない。

**問** 用地の購入費3,100万円を町の開発基金で先行取得



チャイルドシート

## まちおこし事業への

支援について

**問** 現在ある特産品の他にも開発を考えているか。

**答** 地域のモチベーションを高め、開発に係わる指導、研修への参加などを通じて特産品の開発を進めるよう、支援していきたい。

**問** 現在たちあがっている事業に対する支援は？

**答** 運営上の相談、指導などの面から支援していく。

**問** 販路拡大についてはもう



息のピッタリ合った演奏

しているが前例はあるのか。  
**答** 前例はありませんが地元の高い要望の為購入した。

その他に

●赤松円心をどのように学校で教えているのか質問しました。

少し工夫が必要であると思うが、どう考えるか。

**答** ファーマーズマーケットができるかと解消されるのではないか。試食についても検討していきたい。

**問** 本町空き店舗の利用について。

**答** 今後検討していく必要があると考えている。

その他に

●読書指導の充実についても質問を行いました。